

ディプロマ・ポリシー（卒業認定・専門士称号に関する方針）

当校の教育理念を踏まえ、当校での学びを通し地域医療に貢献できる看護実践者として一人ひとりの『生きる力』を高め、生涯にわたって自己啓発に努め、看護の向上を目指す専門職業人を輩出するため、教育目標に基づいて設置した授業科目を履修し、学則に定める卒業要件とともに以下の能力を備えた学生に専門士を授与します。

1. 地域医療に貢献する姿勢

地域社会の実情を理解し、地域医療のために主体的に貢献できる。

2. 専門的知識・技能を活用する力

常に自身の専門的知識・技能を高めることに取り組み実際の場面に応じてそれらを活用することができる。

3. 情報収集・分析力

課題解決に向けた効果的な情報収集ができ、得られた情報を看護の視点で分析できる。

4. 専門職業人としての運用する能力

組織において医療職業人として必要とされる基本的な知識や能力を身につけ他職種と協働することができる。

5. コミュニケーション力

他者の意見や考え方を受け止め、理解するとともに、自分の意見や考え方をわかりやすく他者に伝えることができる。

6. 自己の看護観が持てる。

自己のキャリアデザインを描くことができる。